

2、3号機海水配管トレンチ 止水・閉塞工事の進捗状況について

平成26年12月24日

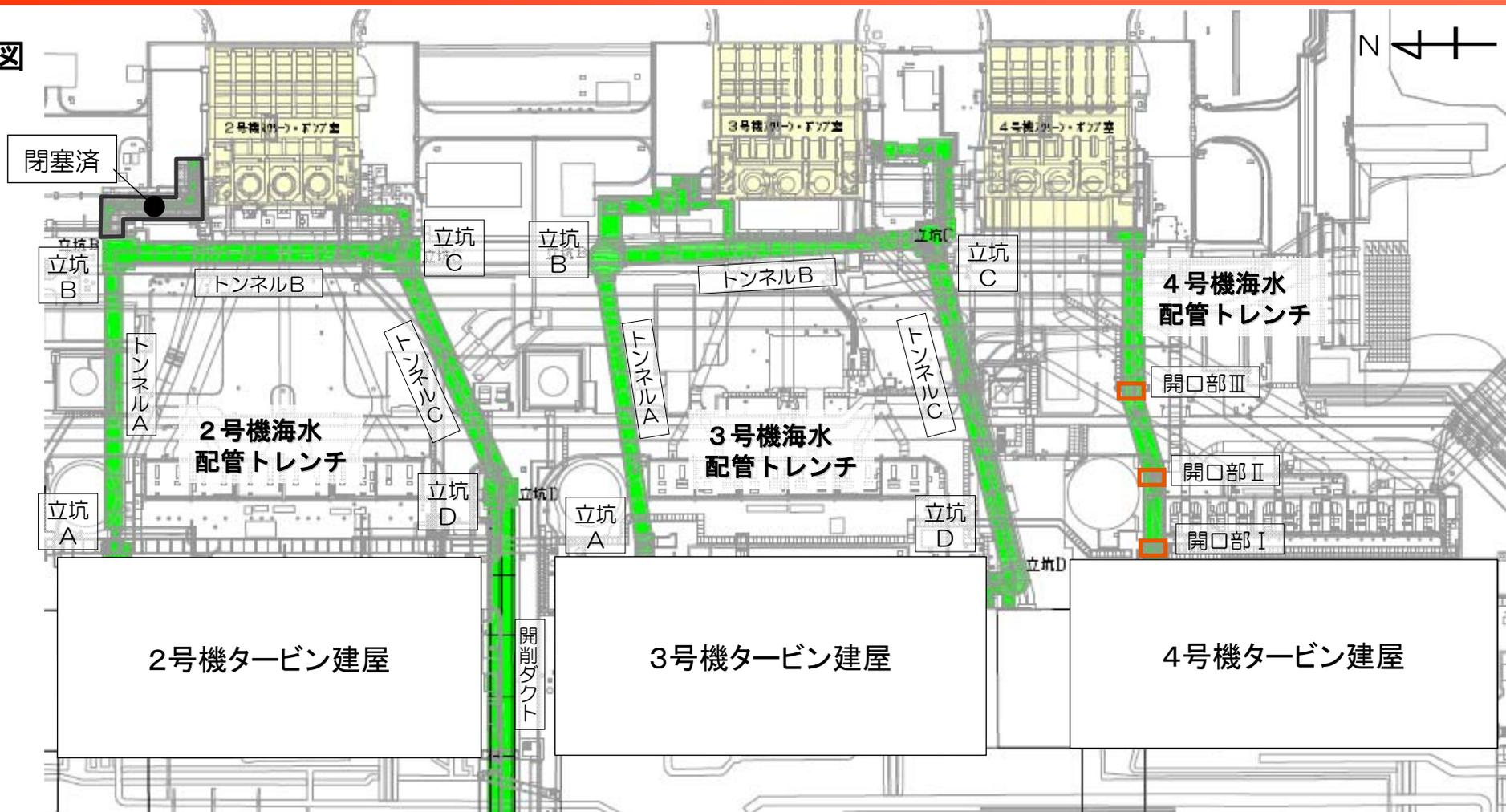
東京電力株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所



東京電力

1. 海水配管トレンチ止水・閉塞工事の進捗状況

■位置図



■進捗状況(平成26年12月24日現在)

2号機	3号機	4号機
12/18 トンネル部閉塞充填完了	12/15 揚水試験完了、充填準備中	12/19 揚水試験完了

2. (1) 2号機海水配管トレンチ・トンネル閉塞の施工手順

充填孔・ポンプ設置孔の削孔、水位計の設置

※一部の孔の削孔はトンネルA天井部充填までに実施

トンネルA、B、C一般部充填

※トンネルの中・下部を一般部とする

数回にわけて水抜きと充填を繰り返す

トンネルA、B、C天井部充填

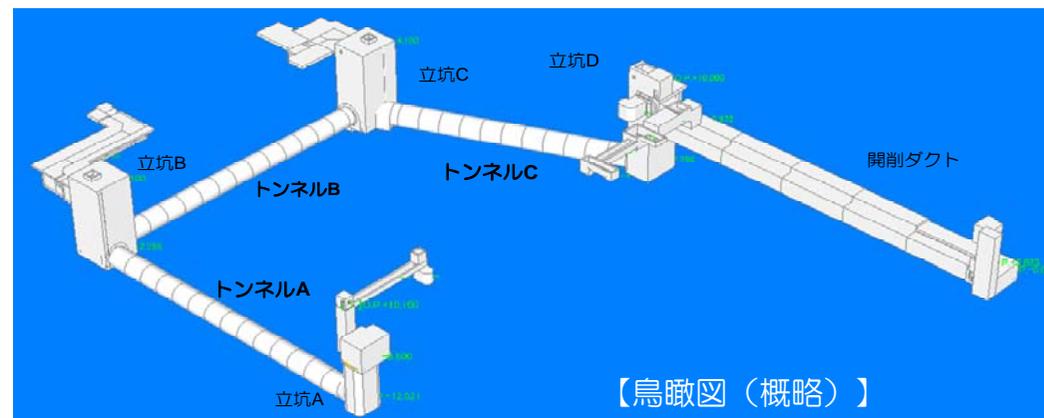
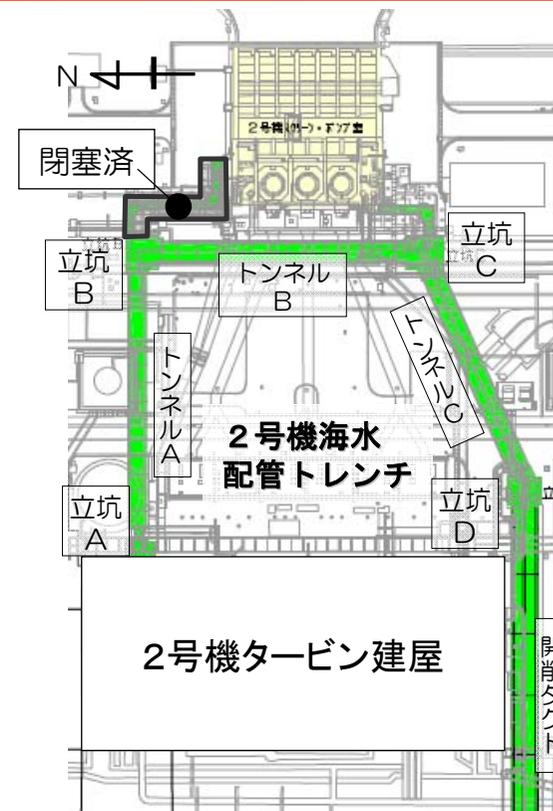
12/18完了

揚水試験による充填状況の確認

立坑A、立坑D、開削ダクトの充填

立坑B、立坑Cの充填

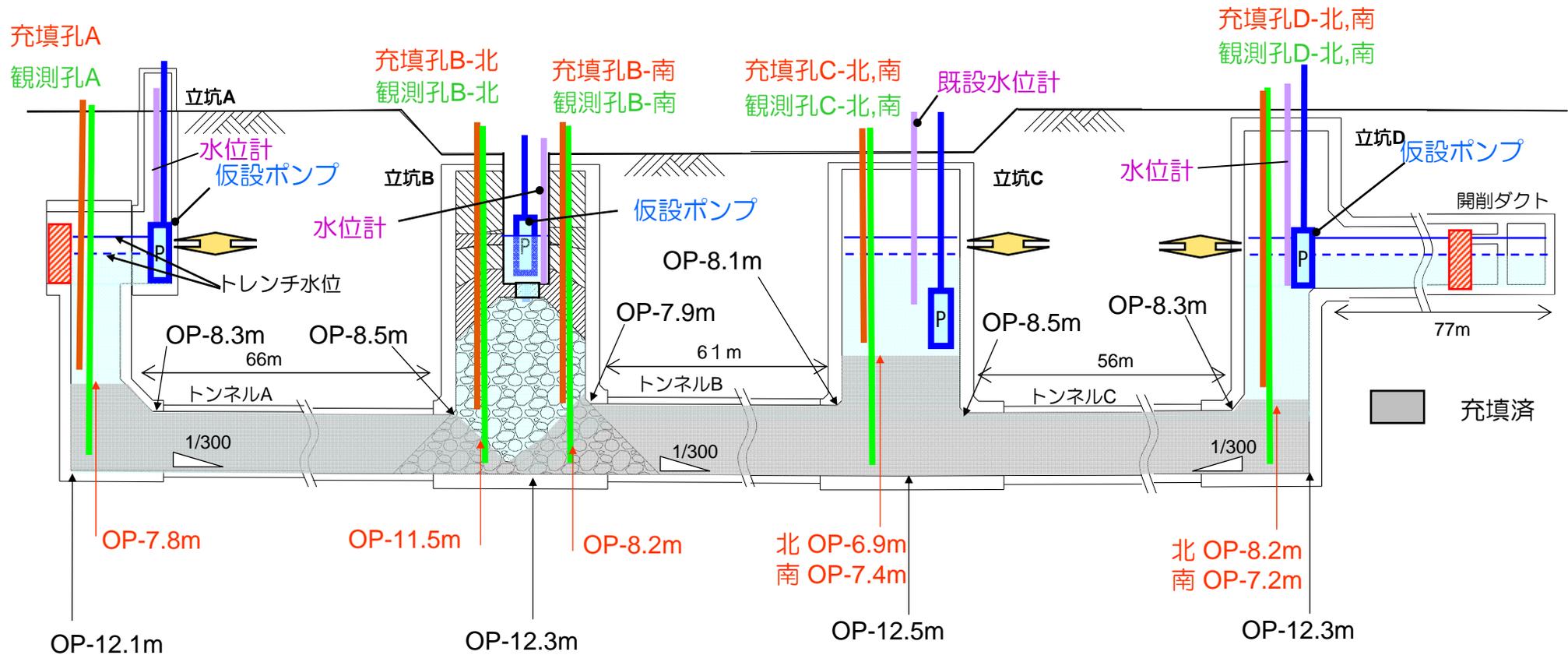
※今後、海水配管トレンチ内の配管の残水については、状況を考慮し、検討していく。



【鳥瞰図（概略）】

2. (2) 2号機海水配管トレンチ・閉塞充填の状況

- 11/25からトンネル部の閉塞充填を開始し、12/18に充填完了。充填量の累計は、2,510m³。
- 12/24に立坑から揚水し、トンネル部における充填状況を確認予定。



【2号機海水配管トレンチ概略断面展開図】

12月20日現在

3. (1) 3号機海水配管トレンチ・揚水試験(連通性の確認)

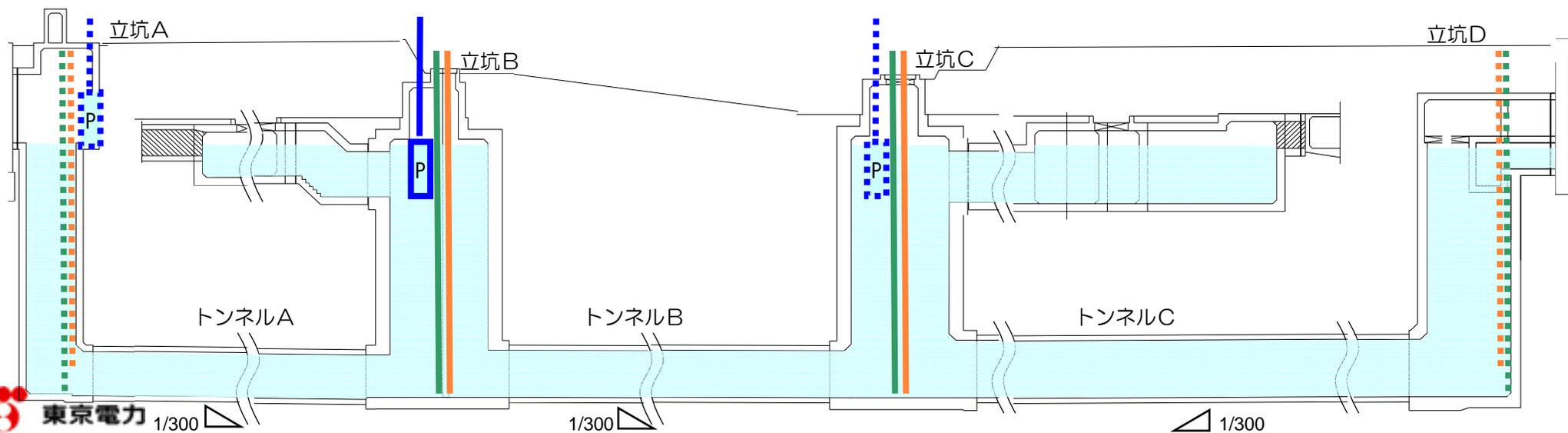
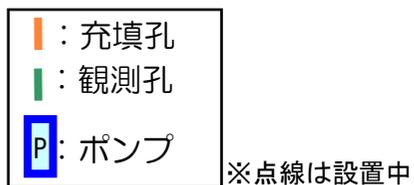
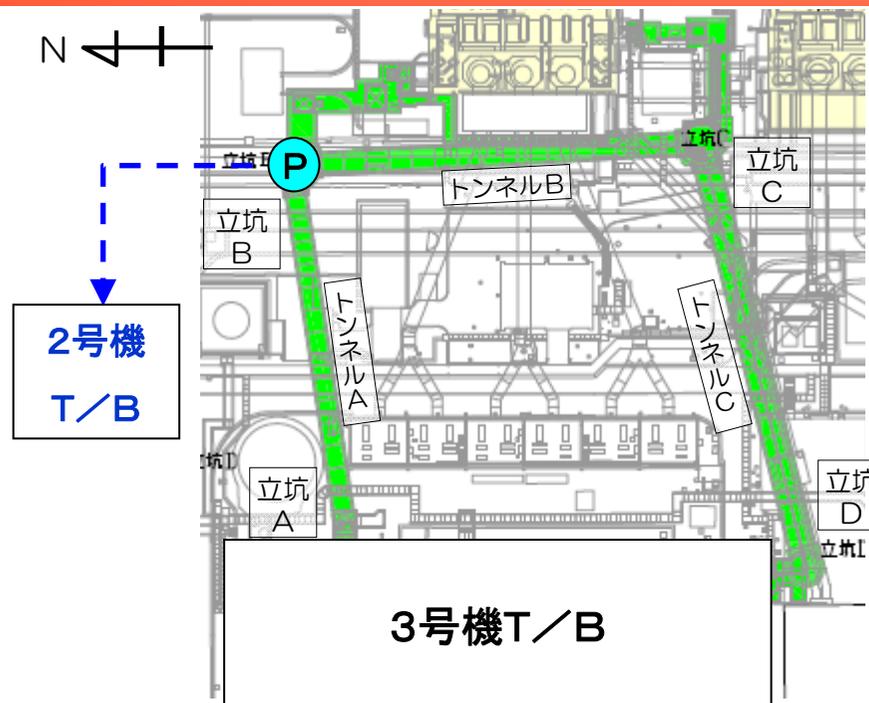
(1)実施日時：12月15日 10:43~13:15

(2)実施方法

- ・ 3号機立坑Bより揚水→2号機T/Bへ移送
- ・ 揚水量：105m³
- ・ 水位低下量（連通なしの場合）：約30cm

(3)結果

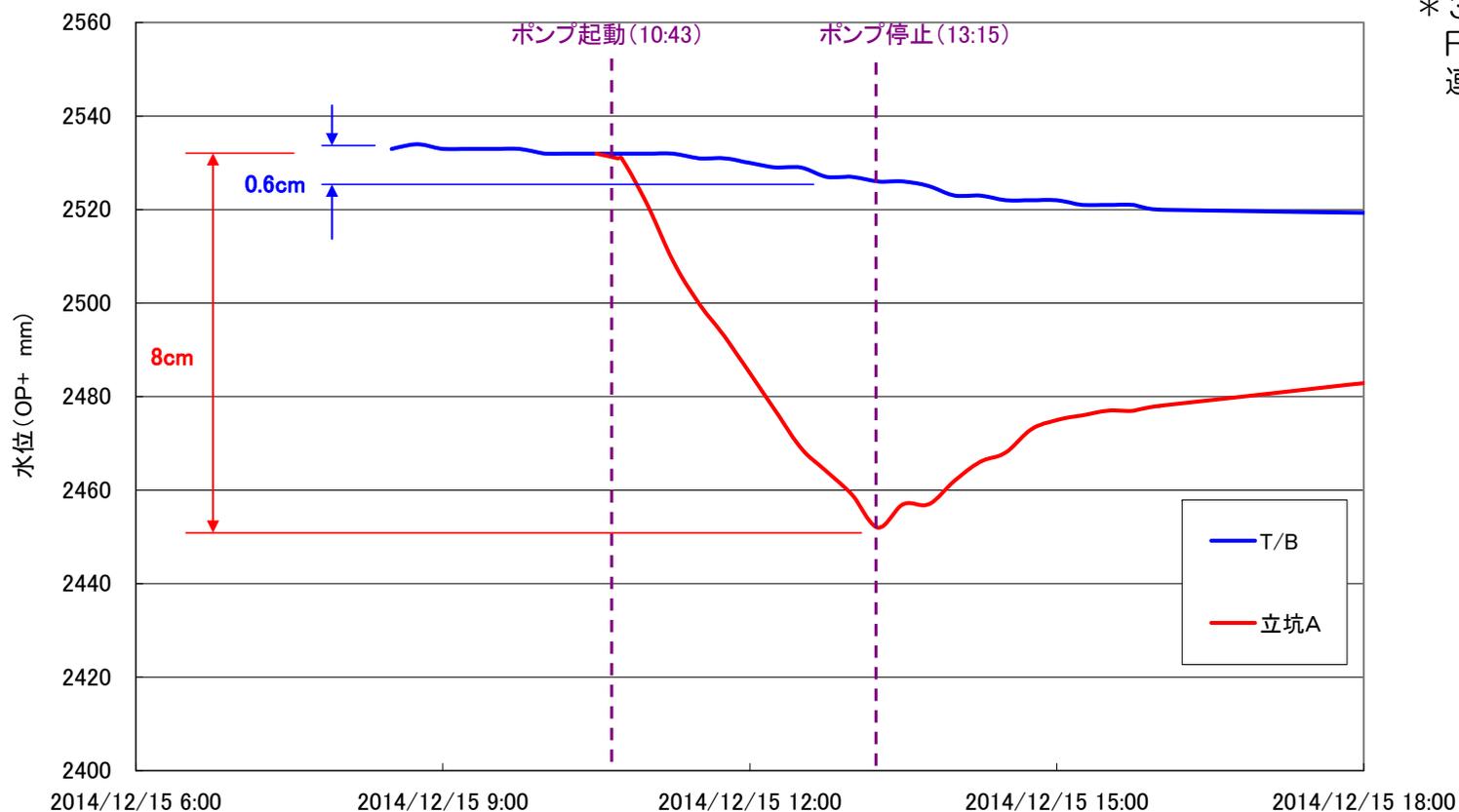
- ・ 立坑Bの水位低下量：約8cm



3. (2) 3号機海水配管トレンチ・揚水試験(連通性の確認)

- 3号機立坑Bから105m³揚水した結果、連通なしと想定した水位低下量：30cmに対して、約8cm (28m³) の低下であった。
- 一方、揚水試験の間、3号機T/Bの水位は0.6cm低下しており、T/Bの面積：約7,000m²より低下量は42m³。よって、トレンチからの揚水分は、T/Bから流入したと想定。
- 揚水試験の結果に基づき、今後の進め方を判断する。

初期水位を合わせたグラフ



* 3号機T/Bは
R/B、Rw/Bと
連通している